



研究テーマ

1 生物多様性・遺伝資源に関する研究

2 生物多様性に配慮した植生復元・緑化技術の開発

3 近接リモートセンシングに関する研究



西脇 亜也

にしわき あや
農学部

附属フィールド科学教育
研究センター
木花フィールド（農場）

教授

キーワード

環境、生態系、生物多様性、
遺伝的多様性、持続可能な農林業、
農工連携、近接リモートセンシング

特許情報・
共同研究・
応用分野など

右記の（１）、（２）は科研費基盤研究Cの助成を受けた。

（３）は国（JST）の助成を受け、企業との共同研究も実施している。

研究概要

草原の生物多様性、特に草原の優占種の生活史や遺伝的多様性に関する研究を行ってきた。さらに「持続可能な農林業」の開発のために、ススキなどの日本在来植物の遺伝資源活用や、生物多様性に配慮した植生復元・緑化技術の開発、近接リモートセンシングに関する研究などを行っている。

1 生物多様性・遺伝資源に関する研究

- 1) 都井岬や阿蘇の草原における生物多様性（種多様性や遺伝的多様性）の検討
- 2) 日本在来の植物における遺伝的多様性の検討
- 3) ススキなどの日本在来植物の遺伝資源に関する研究

2 生物多様性に配慮した植生復元・緑化技術の開発

- 1) 在来植物を活用した緑化技術の検討
- 2) 絶滅危惧生物（昆虫類など）保全のための植生復元技術の開発

3 近接リモートセンシングに関する研究

- 1) 近赤外分光センサーを用いた携帯型水分計の開発
- 2) 携帯型植生指数メーターを用いた植物バイオマスの推定
- 3) ドローンによる可視光・近赤外画像空撮を活用した植生とインフラの検査技術開発

ホームページ

https://srhumdb.miyazaki-u.ac.jp/html/366_ja.html

技術相談に応じられる関連分野

緑化、生物多様性、鳥獣対策、近接リモートセンシング、ドローン空撮

メッセージ

元気な里山づくりを目指したいと思います。